

■八幡小学校5年生 七五三縄づくりに挑戦！

八幡小学校では、毎年地域の田んぼをお借りして5年生が稲作体験をしています。例年刈り取った稲を脱穀、精米し、文化祭で販売しますが、今年度は、残りのわらも活用しようというわら細工に挑戦しました。

9月30日（金）に行った稲刈りでは、脱穀した後のわらを束ねる作業も行いました。束ねたわらは、乾燥、すぐり、たたきという工程を経て、わら細工に適したやわらかいわらに加工します。今回これらの作業は財団で預かって行いました。

そして12月5日（月）、そのわらを用いて、わら細工体験に挑みました。今回挑戦したのは、お正月に飾る七五三縄。少し難しいかな？と、心配もありましたが、全員が思い思いの七五三縄を完成することができました。「難しかったけど楽しかった」「おじいちゃんにプレゼントしたい」などの感想も聞かれ、「おうちでもう一回やってみたい」と、わらを持ち帰る児童もいました。

今回の体験で、稲作からわら細工製作までの繋がりを身近に感じることはできたのではないのでしょうか。これをきっかけに、わら細工に親しみ、地域の鬼太鼓で使うわらじを子どもたちが作れるようになったら……夢が膨らみます。



■財団グッズ、売ってます！—佐渡特選市場—



佐渡特選市場さんにて、財団グッズの取扱いが始まりました。縄緬いリース、なべしき、ぬりえ紙芝居などがご購入いただけます。どうぞお立ち寄りください。

ご好評いただいている「佐渡の手仕事」は、現在、両津港観光案内所と佐渡文化財団事務所、オンラインショップのみのお取扱いで残りわずかとなっております。

その他、おけさ笠や菅笠は随時注文を受け付けております。ふるさと納税の返礼品にもお選びいただけますので、どうぞご利用ください。

佐渡の文化・芸能を支援する、賛助会員を募集しています!!

佐渡文化財団では、研究・調査、文化・芸能の普及活動等をご支援いただける賛助会員を募集しています。賛助会員にはニュースレターなどの情報提供のほか、12月特典として特製しめ縄も贈呈いたしました。

会費は個人1口2,000円、団体・法人1口5,000円です。何口でも、お申し込みいただけます。ご賛同いただける方のご支援をお願いいたします。



■あつまれさどはく ～縄縷いリースづくり～

12月17日（土）、佐渡博物館のイベント『あつまれさどはく』にて「縄縷いリースづくり体験」を行いました。

当日は雪の降る中、6組18名の親子が参加。初めての縄縷いに苦戦しながら挑戦した後は、それぞれのインスピレーションをもとに豊かな発想で飾りつけをしていました。

リースづくりは、飾りの種類や配置によって一つ一つ違ったものができるので教える側もいつもできあがりを楽しみなのですが、今回も予想外の工夫が見られ、個性あふれる作品となりました。

体験終了後には縄縷いの手つきをエアーで繰り返す姿も見られ、またの機会に何度でもチャレンジしてもらいたいと思いました。

寒い中ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。



■オンラインでわら細工！



12月11日（日）、神奈川県藤沢市遠藤公民館と佐渡市の羽茂地区公民館の主催で、わら細工のワークショップを行いました。

これは、コロナ禍で遠出ができない状況の中、オンラインで旅気分を味わいたいと遠藤公民館からの提案で実現したものです。佐渡・羽茂の様子を動画で紹介した後、わら細工のワークショップをオンラインでつないで実施しようと企画されました。

羽茂地区の動画紹介の後、当財団の職員が講師となって「縄縷いリースづくり」を両公民館で行いました。

参加者たちは、手順を聞きながらわらをない始めますが、最初はなかなか上手く進みません。カメラ越しに講師からコツを聞きながら作業を進めると次第に縄ができあがってきました。わらをつぎ足しながら進め、両会場の参加者共にリースの土台ができると最後に飾りをつけて完成です。

オンラインを通じたわら細工で、佐渡市羽茂地区と藤沢市遠藤地区の交流を図ることができました。

○和楽器を貸し出しています。和の音に触れてみませんか。

○民謡など語り、指導にあたる講師を派遣しています。

○民謡や鬼太鼓などで培われた民芸品などのアイテムを通信販売しています。

